

一般質問

新年度予算編成に向けて



会派チーム湖南 ● 加藤 貞一郎 議員

問 歳入予算に見合った歳出予算の確保について

答 今年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策と地域の経済対策を最優先課題として歳出予算を確保していきます。

問 強固な財政基盤の構築に向けた取り組みについて

答 長期財政計画の下で財政健全化に向けた今後の目標を設定し、財政の弾力性を改善するための財政構造の見直しに取り組みます。

問 新年度に予定している事業の優先順位について

答 本市の総合計画に掲げた将来像の達成に向け、事業の効果や実施時期などを十分精査しながら優先順位をつけて実施していきます。

庁舎整備計画について
令和3年11月臨時

会で、「庁舎については耐震補強工法により整備を進めていく」と言われた真意について

答 これまでの東庁舎における議論の過程が不十分であったと感じています。

平成29年度に耐震診断基準が改定されていることから、災害応急対策活動に必要な建築物として活用できる庁舎であるかどうかを確認するため、耐震診断に取り組みたいとの思いであります。

問 庁舎整備についての考え方について

答 庁舎整備については、『地域による地域の運営と経営が必要とされる小規模多機能自治』の下で行政サービスを担う庁舎の役割や規模について、一体的に検討していきます。

投票率向上のための投票環境の整備を!!



湖南市公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

投票率向上の取り組みについて

問 今後の選挙に対する市の基本的な考え方と具体的な対策は。

答 主権者教育を始め、出前講座等の啓発活動を行うとともに、期日前投票や不在者投票の制度について一層の周知を図ります。投票環境の向上では、バリアフリーの施設、土足のまま入れる施設を投票所にするために投票所の見直しを行う必要があります。併せて交通弱者に対する移動手段を講じる必要もあると考えます。駅や商業施設に投票所を増やすことは、二重投票防止等のため、投票所間をネットワークで結ぶことが必要不可欠で、その整備と調整には時間と費用がかかります。

フレイル予防について

問 フレイル予防に「eスポーツ」を活用する

ことについて

答 子どもを含め、地域の様々な人との交流は、高齢者の通いの場の中で機会を持つていますが、今後は、ゲーム機に限らず、様々な媒体を活用して、交流がさらに広がるための手立てを他市の状況などを参考に検討します。

行政手続きのデジタル化について

問 市において「マイナポータル・ぴったリサービス」の活用は。

答 子育て関連・介護関連・被災者関連等について自治体が汎用的に活用できるのは35の手続きです。そのうち本市では、児童手当などの子育て関連の手続きについての案内が13その中で電子申請が可能なのは5の手続きです。

※eスポーツとは電子機器を使って行われる競技や娯楽、スポーツ全般です。